

34 大すきだから



ぼくの 名前は やなせたかし。まんがかだよ。
 ぼくが かいしやを やめて まんがかに
 なったのは、三十四さいの ころ。
 ほかの人より ずっと おそかったけど、大すきな えが
 かきたくて、まんがかに なったんだ。
 でも――。
 四十さいを すぎ、五十さいに ちかく なっても
 なかなか 人気が出ない。五十さい、六十さい、人気が出ないまま、
 どんどん 年をとって いく。
 (いくつになっても えは かける。ぼくは 大すきな えが
 かきたいんだ。)



ほかの まんがかが ゆうめいに なっても、
 ぼくは じぶんを しんじて、すきな えを かきつづけた。
 ある 日の こと、
 「やなせさんの かいた 絵本、うちの 子どもが 大すきでね。」
 と、きんじよの カメラやさんが おしえて くれた。
 「そうかい。そりや、ありがどう。」
 そんな はなが あっちこちで きかれるようになった。
 そう、それが 「あんばんまん」の 絵本。

その あと、テレビで かたかなの
 「アんばんまん」と なって、ほうそうされる
 ことも きまったよ。
 どんな てきも さいごは たすけて あげる、
 せいぎの ヒーロー「アんばんまん」は、
 あっと いう まに 大ヒット。

かんがえよう

① やなせさんの すてきな ところを
 見つけよう。

② あなたの 大すきな ことは、どんな
 ことかな。

キャラクターグッズも とぶように うれたよ。
 まんがかに なってから 三十年いじょう
 たった。ぼくは、七十さいに なって いた。
 アんばんまんの ヒットまで じかんは
 たくさん かつたけど、そんな こと
 へいきさ。だって、いつも 大すきな えを
 かいて いたからね。
 みんなも すきな ことを 見つけて、それを 一生 やって 行って
 ごらんよ。見つからない なんて 行って ないで、とにかく さがして
 ごらん。せつたいになにか 見つかる はずさ。

やなせたかしさん



(文) 編集委員会 絵 やなせたかし

てのひらを たいように やなせたかし

① みんなで うたって みましよう。
 ぼくらは みんな
 生きて いる
 生きて いるから
 うたうんだ
 ぼくらは みんな
 生きて いる
 生きて いるから
 かなしいんだ
 てのひらを
 たいように
 すかして みれば
 まつかに ながれる
 ぼくの ちしお























